

各支部長 新春のご挨拶



旭川支部 支部長
平 間丈 嗣

新年あけましておめでとうございます。
平素より旭川支部の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。
昨年は、新型コロナウイルスによる制限もようやく落ち着きを見せ、支部としても徐々に活動の幅を広げることができました。社会貢献事業「たくまけん文庫」の寄贈を10回目として実施し、また11月には恒例の市民講座「遺言と相続～遺言は愛と感謝の贈り物～」を5年ぶりに寸劇形式で開催するなど、地域の皆さまとの交流を深める一年となりました。
本年からは、例年11月に開催してきた市民講座を、行政書士記念日(2月22日)のある2月に移し、新たな形で実施いたします。季節は変わりますが、地域に根ざした広報・相談活動をさらに充実させ、行政書士の職務と使命を広く伝えてまいりたいと考えております。
また、支部運営においては、デジタル化の推進や、若手・女性会員がより活躍できる環境づくりにも引き続き取り組んでまいります。
本年も会員の皆さまとともに歩み、地域に信頼される支部を目指してまいります。どうぞよろしくをお願いいたします。



網走支部 支部長
池 田 真 哲

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくをお願いいたします。
日頃より当支部の活動に対しまして、ご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。
昨年末の大雪のおかげで、オホーツク地方にも一気に冬将軍が訪れ、この冬あと何回除雪を行わなければならないかと気が重くなりますが、今年はミラノで開催される冬季オリンピックが控えており、オホーツクを代表する冬の競技である「カーリング」に注目が集まります。これまでの「ロコソラーレ」から今回出場する「フォルティウス」にチームは変わりましたが、共に北見市常呂町出身の選手であり、メダル獲得も十分に狙える実力を持っているようですので、ぜひとも期待して応援していただけたら幸いです。
昨年の支部総会で支部長として再任され、3期目を迎えるとともに、役員の顔ぶれも大きく変わり、私自身また新たな気持ちで2年間の支部活動に全力を注ぐ所存でございます。新入会員も年々増え、会員数も久しぶりに90名を超えることとなり、支部活動の充実化が急務となりますが、役員一同一丸となって網走支部を盛り立てて参ります。特に他支部に後れを取っていたデジタル化に重点を置き、会員のメールアドレスの集約を行い、支部運営の効率化を図ります。また、昨年リニューアルしたホームページを活用し、地域住民のみならず、全道全国に網走支部を知っていただきたく広報活動に取り組みます。今回の行政書士法の改正を追い風にして、行政書士業務のさらなる発展に向けて尽力できたらと存じます。
最後になりますが、昨年同様変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

